

第6回ダンスガラOSAKA

・昨年10月より第6回ダンスガラOSAKAの出場団体の申し込みの受付を開始しました。

・提出用紙A・B、入場整理券申し込み期間は、1月10日～1月31日となります。

・創作コンクール部門(中学生の部)におけるご応募を若干校受付可能です。

○日時:2017年3月19日(日)9:00～17:00
本番13:00～16:00予定

○場所:吹田市文化会館【メシアター】大ホール
大阪府吹田市泉町2-29-1(阪急千里線吹田駅前)

☆創作コンクール部門 - 中学生・高校生対象
「グループ作品の部」および「中学生作品の部」
☆ガラ部門 - 中学生・高校生対象

詳細は大阪女子体育連盟HPから要項をダウンロードしてご覧ください。
<http://oapew.com/>

(第6回ダンス・ガラOSAKA実行委員会)
〒590-0496 大阪府泉南郡熊取町朝代台1-1
大阪体育大学白井研究室内
TEL: 072-479-5041
E-mail: gala@oapew.com

授業研究会のご案内

「第8回学習指導要領に基づいた指導法の検討」

- 日時:2017年1月21日(土)14:00～
- 場所:関西大学 堺キャンパス

「第9回指導者のためのダンステクニック①

テーマを選ぶ」

- 日時:2017年2月18日(土)14:00～
- 場所:関西大学 堺キャンパス

※参加費:会員無料

※ご参加をご希望される方は

下記へご連絡ください。

danceedu.osaka@oapew.com

「動きは身体が知っている -ムーブメントプラザ2016報告」

2016年12月11日(日)、京都女子大学教授・原田奈名子先生をお迎えして、「ムーブメントプラザ2016 OAPEW指導者セミナー」を開催しました。『動きは身体が知っている』をテーマに、奈名子先生が楽しく明快なワークをご教示くださり、あっという間の3時間半でした。人間は誰もが気持ち良いと感じるリズム(内部リズム)をもっているということ、ダンスの醍醐味は自分のもつリズムに出会い自由に踊るとともに、それを他者と共有することで喜びがいつそう膨らむこと等を、動きを通して丁寧に教えていただきました。現代的なリズムのダンスの指導で、時にダンス嫌いの生徒を生んでしまうのは、「最初から音楽(外部リズム)に動きを合わせようとするから。動きの主役は内部リズムを持つ生徒自身。そのことが分かっていないと、音楽のリズムに乗れなくてダンスが楽しくないのは当然。」という奈名子先生のお話に、一同大きく頷いたのであります。

師走ということもあり参加者が10名で少し残念でしたが、その濃く貴重な内容に2回目、3回目のセミナーを開催したいと強く思いました。原田奈名子先生、ありがとうございました。皆様、次回は是非ご参加ください。

(関西大学 原田純子)

骨と骨の隙間をつくるマッサージでは普段、自分の身体がいかに縮んでいるかが分かりました。なかなか意識のいかない部分を刺激することで、身体の端まで使うことができました。創作を作る過程では、ほんの少しの心遣いとアイデアで知らず知らずのうちにダンスになっていたり作品になっていた、これなら踊ることが苦手な児童生徒も抵抗なく、踊る楽しさを掴んでくれるのでは、と思いました。新しい発見ばかりで、とても勉強になりました！またぜひ参加したいです。(大阪体育大学学生 滝澤佳音)

自分自身の身体とじっくり向き合えるセミナーでした。私は日頃、障がいのある人達とダンスを通じて接しているのですが、その中で「どうして自然にこういう動きになるのだろうか」と疑問に思うことが多々あり、講師の原田先生には論理的にそして実践的にそのメカニズムを説明していただきました。また、これからも障がいのある方とダンスを通じて関わろうと思っているので、非常に自分自身にとって実りになりました。学んだことを早速実践してみたいと思っています。(大阪経済大学学生 大塚知沙都)

